

# 富士河口湖町 教育センターだより

平成23年9月29日



No.8

## ● 学びの秋

九月は、大型台風に始まり大型台風で終わりました。台風が去ったあと、青空を見上げたら、すっかり秋の空。夕方、スーパーで買い物をしていると、いつの間にか外は暗くなり、ひんやりとした風に、ぶるっときます。長月から神無月・・・出雲では神在月と言われていますが、出雲のカレンダーには10月はどのように明記されているのでしょうか。長年の疑問です。

学校は学びの場です。教科の学習から始まって、友達関係師弟関係等を育んでいく大切な場です。しかし、出雲のカレンダーのことは教えてもらえませんでした。誰も、聞くに聞けない学校では学べなかった疑問を持っていると思います。自ら、辞書を開く、実際に体験してみる、パソコンで調べてみる・・・聞けば早いけれど、自ら行動してみる、そんな学びがあっていいと思います。大人になると、誰かに教えられることは少なくなり、黙って見過ごすか、自分で行動してみるかに分かれます。知らないことをどんどん知っていく学生時代、大人にとってうらやましい限りです。(残念ながら、ほとんどの大人がその事実を大人になってから実感するんです。) いろいろなことに「なぜ？」という気持ちを持ってほしい。現代を生きる子どもには探究心が希薄のような気がします。学びの秋です。大人も子どもも進んで学んでみませんか？



**常にゴールを見定め、計画をたてることが重要**



**必ず何もしない休養日をつくる**



**スケジュールを定期的に見直す**

(テレビの番組から)

私達は、ゴールがあるから、前に進めるのかもしれませんが。遠い先にある漠然としたゴールではなく、努力すれば手が届くゴールを設定し、一步一步前にいきたいと思います。人生を半分以上過ぎてしまった私でも、ゴールを設定することができました。まず、私に何ができるのか考えてみたいと思います。秋の深まる頃、ゴールに向かって歩き始める自分を想定して・・・。

## ● センターの9月は・・・「光陰矢の如し」です。

小学校5年生の理科の教材に「川の流れ」があります。河口湖周辺には、川の流れを学習するのに適した川があまりありません。昨年まで、教育センター主催で、都留市鹿留川で半日かけて学習してきました。今年度からは、夏休みに希望の先生方を対象に学習会を行うのみで、各学校対応となりました。8つの小学校への対応がなくなったわけですが、暇を感じることなく、業務に追われてしまいました。1学期に行った生活アンケートの集計のグラフ化や理科副読本編集作業や研修会の参加等、いろいろありました。



前回もお願いしましたが、皆さんからお便りをお待ちしています。  
新聞の投書欄のように、教育のこと、子どものこと等々、話してください。